

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 25 年 1 月 31 日 (2013.1.31)

【公開番号】特開 2011-124662 (P2011-124662A)

【公開日】平成 23 年 6 月 23 日 (2011.6.23)

【年通号数】公開・登録公報 2011-025

【出願番号】特願 2009-278955 (P2009-278955)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/387 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/00 C

H 0 4 N 1/387

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 12 月 10 日 (2012.12.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

オブジェクトを含む電子文書の印刷データを生成する画像処理装置であって、  
第 1 の画像と第 2 の画像との差分を抽出する差分抽出手段と、  
前記抽出された差分に基づいてオブジェクトを生成する生成手段と、  
前記生成されたオブジェクトを電子文書に格納する格納手段と、  
電子文書に含まれるオブジェクトが配置されないスペースが印刷物上に十分あるかどうかの判定に用いるための閾値を設定する設定手段と、電子文書に含まれるオブジェクトの印刷物上に占める占有率が前記設定された閾値より大きいと否かを判定する判定手段と、  
前記判定手段において前記占有率が前記閾値より大きいと判定された場合、前記オブジェクトの印刷物上における占有率を低下させる変更処理を行う変更処理手段と、前記変更処理手段による変更処理に従った、電子文書の印刷データを生成する印刷データ生成手段と、

を有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記変更処理手段で行われる前記変更処理は、電子文書に含まれるオブジェクトに対する縮小処理であることを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記変更処理手段で行われる前記変更処理は、電子文書が印刷される用紙サイズの変更処理であることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記変更処理手段は、電子文書に含まれるオブジェクトのうち、最も古いオブジェクトの位置に基づいて、前記変更処理後のオブジェクトの配置を決定することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記変更処理手段で行われる前記変更処理は、電子文書に含まれるオブジェクトの数を減らす処理であることを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

オブジェクトの数を減らす処理は、電子文書に含まれるオブジェクトに付加されているタグ情報に基づいて行われることを特徴とする請求項４に記載の画像処理装置。

【請求項７】

オブジェクトの数を減らす処理は、ユーザーの指示に基づいて行われることを特徴とする請求項４に記載の画像処理装置。

【請求項８】

オブジェクトを含む電子文書の印刷データを生成する画像処理方法であって、  
差分抽出手段が、第１の画像と第２の画像との差分を抽出する差分抽出工程と、  
生成手段が、前記抽出された差分に基づいてオブジェクトを生成する生成工程と、  
格納手段が、前記生成されたオブジェクトを電子文書に格納する格納工程と、  
設定手段が、電子文書に含まれるオブジェクトが配置されないスペースが印刷物上に十分あるかどうかの判定に用いるための閾値を設定する設定工程と、  
判定手段が、電子文書に含まれるオブジェクトの印刷物上に占める占有率が前記設定された閾値より大きいかなんかを判定する判定工程と、  
変更処理手段が、前記判定工程において前記占有率が前記閾値より大きいと判定された場合、前記オブジェクトの印刷物上における占有率を低下させる変更処理を行う変更処理工程と、印刷データ生成手段が、前記変更処理工程における変更処理に従った、電子文書の印刷データを生成する印刷データ生成工程と、  
を有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項９】

請求項１乃至７の何れか１項に記載の各手段としてコンピュータを機能させるためのコンピュータプログラム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

上記課題を解決するために、本発明の画像処理装置は、オブジェクトを含む電子文書の印刷データを生成する画像処理装置であって、第１の画像と第２の画像との差分を抽出する差分抽出手段と、前記抽出された差分に基づいてオブジェクトを生成する生成手段と、前記生成されたオブジェクトを電子文書に格納する格納手段と、電子文書に含まれるオブジェクトが配置されないスペースが印刷物上に十分あるかどうかの判定に用いるための閾値を設定する設定手段と、電子文書に含まれるオブジェクトの印刷物上に占める占有率が前記設定された閾値より大きいかなんかを判定する判定手段と、前記判定手段において前記占有率が前記閾値より大きいと判定された場合、前記オブジェクトの印刷物上における占有率を低下させる変更処理を行う変更処理手段と、前記変更処理手段による変更処理に従った、電子文書の印刷データを生成する印刷データ生成手段と、を有することを特徴とする。